



令和6年度 学校便り

与論中だより

令和6年5月28日 与論町立与論中学校

校訓
誠

体協創自
力気力調造主

初心忘るべからず

校長 吉松 浩志

5月は、各学年で大きな行事が行われました。1年生は集団体験学習、2年生は修学旅行、3年生は職場体験学習と、生徒たちにとっては、今後の人生の中でも思い出に残る学校行事であったと思います。

私は、2年生と一緒に修学旅行に参加させてもらいました。特に福岡県大牟田市での大牟田荒尾与論会と宅峰中学校との交流は大変感慨深いものでした。

ご存じの方も多いと思いますが、大牟田市には与論島の先人たちが移住した地域で、現在もその子孫の方々がご健在であります。与洲奥都城（よしゅうおくつき：与論島出身者とその子孫の御霊を祀る墓所のこと。）では、大牟田荒尾与論会の方々ははじめ、宅峰中学校の生徒、そして大牟田市教育委員会の方々に盛大な歓迎をしていただきました。

この交流会を通してこれまでの先人のご苦労や生活ぶりなど、移住した方々の歴史について知ることができました。与論島から離れても、先祖の精神的支柱である「誠」の心を忘れず、与論島に誇りをもって生活してきた先人に敬服することでした。そして、このように毎年、与論中の生徒が訪れて、交流を深めていくことで、縁（えん）をつないでいくことの大切さを実感したところです。

このように学校では、日々様々な行事があり、気がつけばあっという間に月日が流れていきます。早いもので、令和6年度も2カ月が過ぎようとしています。

私も、4月に赴任した当初と比べると、色々なことに慣れてきました。いつも思うことは、慣れることは良いことではありますが、それが普通になってはいけないと思っています。4月は、初めての環境の中で、程よい緊張感をもって過ごしてきましたが、慣れてくると怖いこともあります。その時に自分自身への戒めとして思い出す言葉が、「**初心忘るべからず**」です。

この言葉は、能楽の大家である世阿弥の言葉で、「物事に慣れてくると慢心してしまいがちであるが、はじめたときの新鮮で謙虚な気持ちや志を忘れてはいけない」という意味です。

皆さんは、4月の新年度当初どんな思い（初心）をもっていただでしょうか。2カ月が過ぎ、色々な学校行事を通して学校生活にだんだんと慣れてくる頃ですが、4月当初に立てた目標や計画が上手くいかなかったり、立ち止まっていたりすることもあるかもしれません。その時は、再度、初心に戻って、自分の気持ちや思いを整理することも大切なことだと思います。

私は4月に着任した際に、この与論中学校を安心安全で、一人一人の良いところをさらに伸ばせる学校にしたいと思いました。実現できるように、この言葉を思い出しながら、気を引き締めていきたいと思っています。

3年生 PTA親子奉仕作業（5/19）

当日は休日にもかかわらず、ご参加くださりありがとうございました。

おかげさまで、校庭、学校周辺の草木がきれいに剪定、除草されました。

貴重な体験学習

5月21日(月)～24日(木), 2年生は修学旅行。21日(火)～23日(木)には, 3年生が職場体験学習。23日(木)～24日(金)には, 1年生が集団体験学習を行いました。

修学旅行は, 2日目に, 長崎で平和学習と市内自主研修を行い, 3日目に, 大牟田の宅峰中学校との交流, グリーンランド, 最終日が青井阿蘇神社, コカコーラ工場の見学を行いました。



職場体験学習は, 与論町内 26 の事業所に 3 日間にわたり御協力いただきました。ありがとうございました。



集団体験学習では, 与論島内の方とのトークフォークダンス, 海岸清掃活動やマリンアクティビティを行いました。大切な与論の海について多くのことを学ぶことができました。



楽しく充実した学校生活にするために

5月11日(土)生徒総会が行われました。生徒会本部役員を中心に今年度の目標や具体策について, 発表がありました。また, 「1 進学・就職に向けてそのままの身なりで臨めるか」「2 他の人を不快にさせたり, 迷惑をかけたりすることにならないか」「3 保護者に金銭的な負担をかけないか」「4 学習に集中できる環境をつくりだすことにつながるか」という4つの視点を基に昨年度から考えてきた校則についての改正について全員で確認を行いました。今後もよりよい学校生活を送ることができるように一人一人が主役となって「与中改革」を行っていきましょう。



6月の行事予定

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
6	3	月	地区総体激励会	6	10	月	小中連携研修会 午前授業
6	4	火	地区総体 サッカー 野球 バレー 卓球	6	12	水	テスト前部活動停止 (～19日)
6	5	水	地区総体 ソフトテニス 4～6日午前授業	6	19	水	期末テスト (～20日)
6	8	土	土曜授業	6	20	木	3年与論高校説明会

※ 先月, まずは「スタート」を大切にしようということを書きました。今月は, 「終わり」の時間について考えてみましょう。学校は様々な活動があります。そして全ての活動には「スタート」と「終わり」があります。活動の「スタート」をすぐにかぎることができれば, それだけ活動する時間ができます。そして, 「スタート」は, 前の活動の「終わり」とつながっています。例えば, 帰りの会が時間どおり終われば, 放課後の時間が確保できます。下校がしっかりすれば, 家での時間が確保できます。

時間には限りがあるので「終わり」を引き延ばすのではなく, きちんと終わって次の活動の「スタート」を意識してみてもいいでしょう。「終わり」は次の「スタート」……。